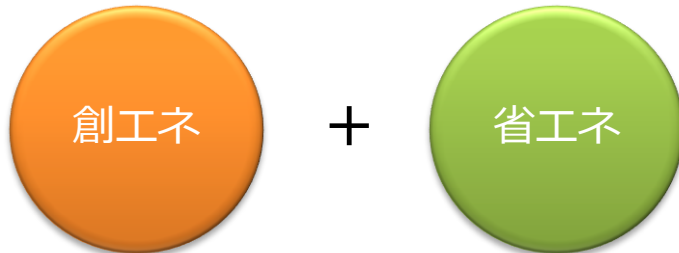


埼玉エコタウンプロジェクトのコンセプト

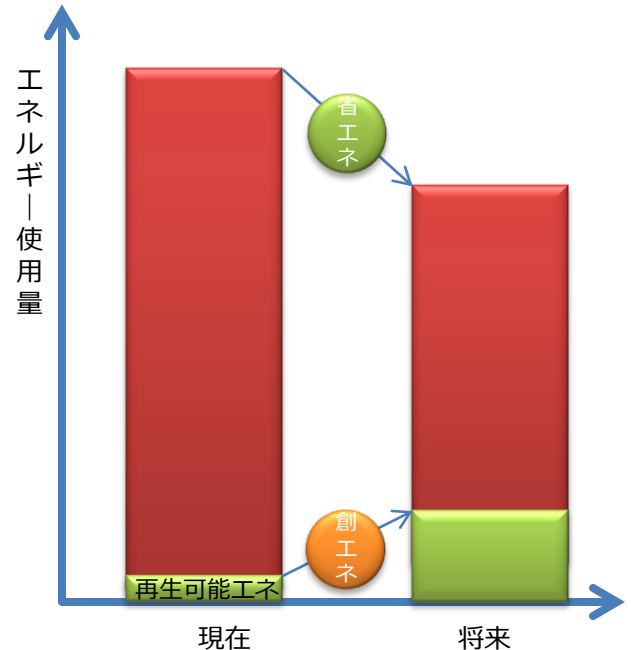
- エネルギー問題の解決は今のそして将来の日本の大きな課題
- 再生可能エネルギーを中心とした**創エネ**と徹底した**省エネ**により、**エネルギーの地産地消**を具体的に進めるモデルを全国に発信する



埼玉に発電所はない。自らエネルギーを、CO2を出さない再生可能エネルギーを地域の中で創っていく。

少ないエネルギーでも自活できる地域へ。省エネを徹底して実行する。

エネルギーを地産地消するまち



○ 3つの特徴

① 既成市街地モデル

ニュータウン開発ではなく、人々が住み暮らす街並みをエコタウンに変えていくモデルに。

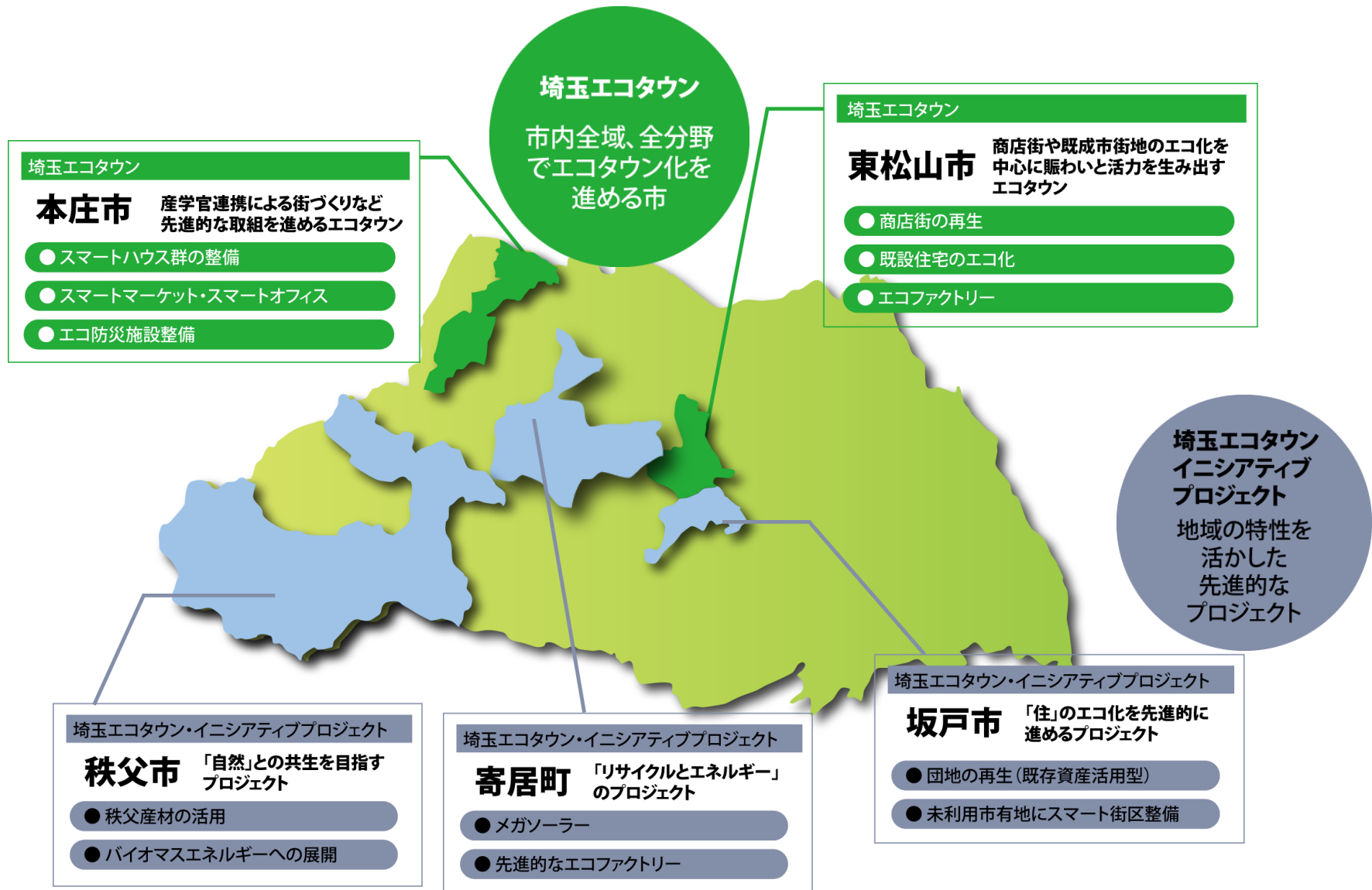
② 住民視点

開発者の視点による街づくりではなく、住民ニーズに基づく、住民目線のプロジェクト。

③ 多様な事業者の参画

特定の事業者だけでなく、多様な民間事業者が参加する垣根のない事業に。

2つのモデル市と3つのイニシアティブプロジェクトで始動



「重点実施街区」のスマートハウス化プロジェクト

重点実施街区でスマートハウス化を先行実施

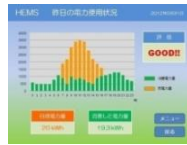
- ・本庄市四季の里地区(約530戸)
- ・東松山市市の川特定土地地区画整理事業地内(約350戸)

省エネ診断【省エネ広報・ライフスタイル見直し】

- ・県が委託業者に委託して実施

HEMS設置【エネルギーの見える化】

- ・国・県・市の補助により住民負担実質ゼロ
- * HEMS = ITを活用してリアルタイムで電力の使用量を計測し、パソコンに表示等するシステム



住宅用太陽光発電の整備

【再生可能エネルギーによる創エネ・電力自活の中心】

- ・他の地域より高い補助率を適用し、投資回収期間を短縮効果

省エネ改修・省エネ機器の設置

【建物の省エネ化】(検討中)

- ・企業から提案を募り、県がカタログとしてまとめ、住民に配布
- ・事業者との綿密な連携のもと、省エネ性能と安心施工を確保

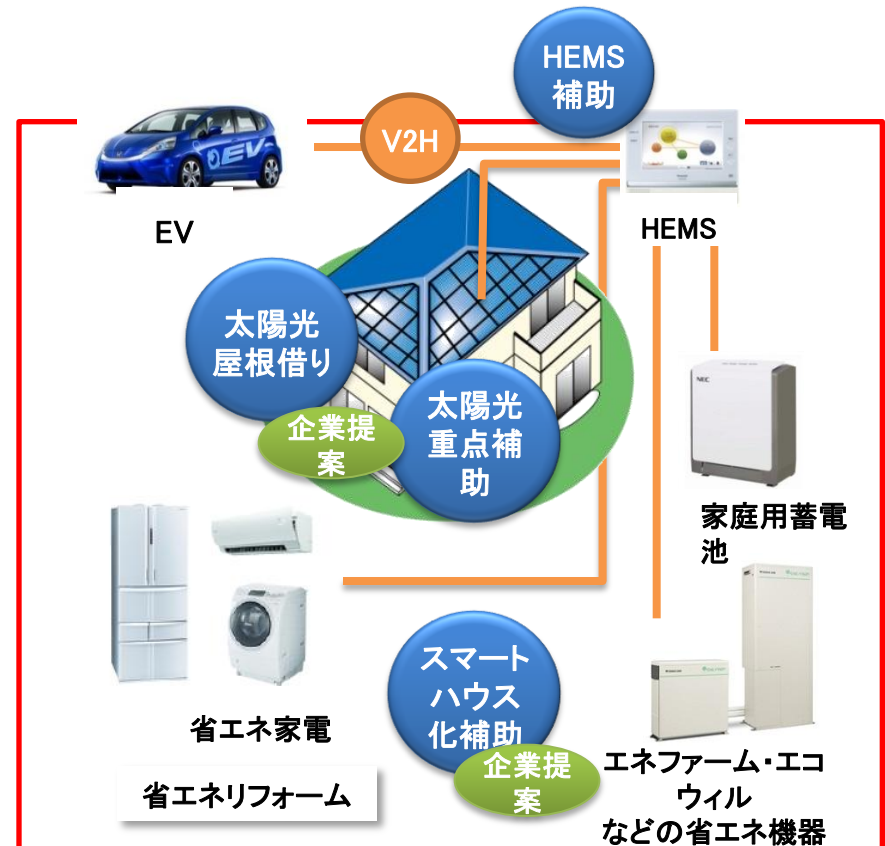
省エネ家電買い替え促進【省エネの推進】(検討中)

- ・地域商工会と連携し、一定額の地域通貨を交付し、地元経済も活性化

住宅屋根借り太陽光発電事業の実証

【創エネをすべての住民へ普及】(募集中)

- ・自己負担なしに太陽光の整備を可能にする

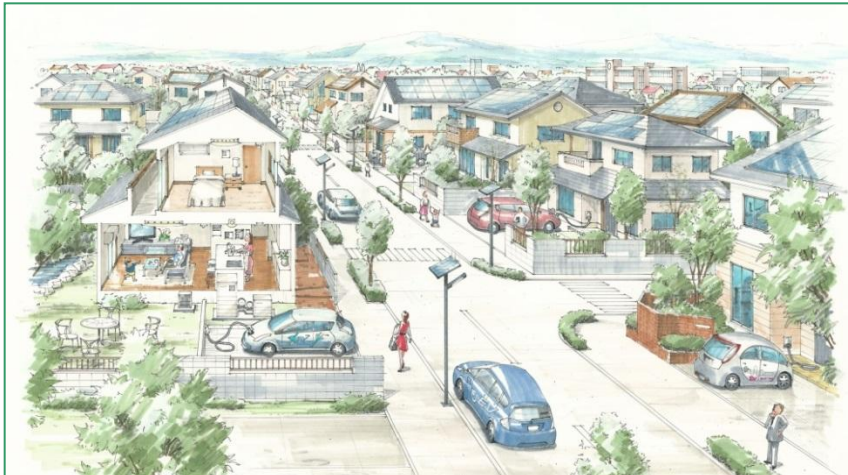


I 個のEMS:スマートハウス化

II 地域EMS:地域内での電力需要調整

III スマートグリッド:地域内での電力需要調整

今年、モデル2市で埼玉エコタウンの姿をお見せします



「重点実施街区」スマートハウス化プロジェクト

既存街区で太陽光やHEMS、エコ改修を集中実施、スマートハウス群へと変えていく



避難所エコ化モデル

太陽光・V2Hなどの導入で平時も緊急時もエコで安心な避難所モデル



商店街まるごと省エネ改修

駅へ太陽光設置、売電益活用によりエコで元気な商店街に



地域EMS構築

メガソーラー、公共施設のエコ化、IT技術で地域のエネルギー管理を一体化